



発行所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南四丁目8番17号  
名古屋機工新聞社  
電話(052)565-1231(代) FAX(052)586-4789  
購読料年8,000円 一部3000円  
振替口座番号 00820-8-40585  
URL http://www.kikou.co.jp

# 優良従業員表彰の9名を報告

## 第2回セミナー参加者募集順調

### 愛鉄協 令和4年度第4回定例理事会

愛知鉄協商協同組合(愛鉄協、理事長Ⅱ大野正博氏・中部製作所社長は、9月15日午後6時30分より名古屋駅前安保ホールにて定例理事会を開いた。理事9名全員が出席した。

大野理事長の挨拶に続き、小倉副理事長(小倉商店社長)が議長を務めて議事に入った。

事業部委員会に関する件は、7月、8月度の売上状況が事務局より報告され、承認された。



理事会の様子

広報委員会に関する件は、委員長の奥田理事(東邦精器社長)より、広報誌「愛鉄協」の制作に係る活動について報告された。今回は、昨年度組合に復帰加入した、ねじのスーパー大和の木村亮社長に取材を実施。奥田理事は「取材の中で、(木村社長より)青年部に関して非常に前向きな意見をいただいた。コロナ禍の影響で青年部の立ち上げ(再開)が遅れているが、決まれば立ち上げから参入したいとの意向が示された」と明かした。

また、50周年記念誌の協賛について、事務局より協賛依頼文の案が示され、内容を一部修正して組合員に発送することとする。

### アカギ式吊バンド

株式会社 アカギ

〒456-0002 名古屋市中村区熱田区六野 2-1-3  
TEL 052-882-7121  
本社 東京 支店 全国主要都市

### 機械工具ならなんでも揃う!

機械工具総合商社  
株式会社 長村商店  
名古屋浄心  
電話521-1151大代

よりの依頼があり、本人の承諾が得られたことも報告された。

研修会の件は、10月7日に開催する令和4年度第2回セミナー「イキイキ働く職場づくりセミナー」の参加者募集の中間報告が行われた。9月15日現在の申し込み状況は、

倉商店1名、佐野螺子工業1名、伊藤螺子1名、千代松螺子1名、藤田螺子工業5名の計12名。

その他の件では、鈴木副理事長(エフシーテック社長)が、休部となっている青年部の来年4月の再開に向けて、組合か

## 6か月ぶりの140億円割れも

### 8月では過去2番目の高水準

#### 日工会 2022年8月分工作機械受注

日本工作機械工業会(日工会、会長Ⅱ稲葉善治氏・フアナック会長)が9月27日発表した2022年8月分の工作機械受注額(確報値)は、総額が前年同月比10・7%増の1393億2700万円となり、22か月連続で前年を上回った。前月比は2・2%減で2か月連続の減少。6か月ぶりの1400億円割れとなったが、8月としては2018年に次ぐ過去2番目の受注額で、引き続き高水準の受注が持続した。

内需は、前年同月比16・2%増の517億7500万円となり、18か月連続

で前年を上回った。前月比は0・4%減と微減で、夏季休暇等により季節的に減少しやすい月だが、部品不足に伴う需要や自動車関連の回復が下支えし、3か月連続の500億円超えと堅調だった。

内需の主要業種のうち、「一般機械」は3か月ぶりの200億円割れとなった。補助金効果は薄れたものの、部品不足関連、半導体関連需要が堅調に推移した。「自動車」は2か月連続の130億円超え。国内自動車関連需要はEV関連投資等もあり緩やかな回復が継続

ら補助金を支給することによって、客先の言い値になってしまつた。ねじについて技術的なアドバイス等も含めてしっかりと対応をしていかなければならない。難に扱つかねばならない。難に扱つかねばならない。難に扱つかねばならない。

大野理事長は「ねじを難に扱つかねば、ねじという価値は我々の手から離れて、客先の言い値になってしまつた。ねじについて技術的なアドバイス等も含めてしっかりと対応をしていかなければならない。難に扱つかねばならない。難に扱つかねばならない。」

り、急速な利上げの影響が目立った形で表れていない。「欧州」は、主要国でのバカンスシーズンと重なった影響もあり、主要4業種とも前月比で減少し、2か月ぶりに160億円を下回った。「アジア」は、中国で5月末まで続いたロックダウンの影響が和らぐ中で、中国が前月比6・7%増となった他、台湾、インドの貢献もあり、総額は前月比3・1%増の437億7000万円となった。

### 2022年(暦年)工作機械受注見通しを上方修正

日工会は同日、2022年(暦年)の工作機械受注見通しを、年初に公表した1兆6500億円から、1兆7500億円(うち、内需6000億円)に上方修正したと発表した。

1~8月期は国内外で活発な設備投資が継続しており、累計受注額の進捗状況から、実際には年初の見通しを大きく上回ると予想。今後についても、国内外でも引き続き製造業の

繁忙感が高い中、ロボットなどと組み合わせる自動化や高効率化、工程短縮の追求、活発な状況が続く半導体製造装置関連需要、中国を中心とする自動車の電動化需要、経済安全保障の観点に立った生産拠点多極化の動き等、中長期を見据えた根強い設備投資需要が見込まれるとした。

RUBINETTERIE UTENSILERIE BONOMI SRL ITALY  
RuB s.84黄銅フルボアボールバルブ

レバーハンドルタイプ 1/4" ~ 2"

SO DAISEI

### 株式会社 大 清

〒461-0011 名古屋市中村区白壁四丁目95番地  
☎(052)931-1506(代) FAX(052)931-1506

### 工場など、製造現場の飛沫防止、熱中症対策に

## 真鍮製 マウスシールド

Mouth shield

抗菌性のある真鍮材を使用した日本製マウスシールドです。つけ心地も快適なアイテムを職場での感染対策にお役立てください。

【商品に関するお問い合わせ先】  
販売元:株式会社オータケ www.kk-otake.co.jp  
〒460-0002 名古屋市中区丸の内二丁目1番8号  
TEL:052-211-0150 FAX:052-211-0250

### FA型自動バタフライ弁

## KITZ 株式会社キッツ

代理店

### 倉山信株式会社

管工機材・住宅設備機器総合問屋

営業本部 〒456-0014 名古屋市中村区中田町6番8号 TEL(052)682-1371  
西三河…(0566)75-2515 小牧…(0568)72-2815 可児…(0574)63-7781  
豊田…(0565)32-1815 あま…(052)444-1815 北…(052)913-1800  
名東…(0561)62-1371 大高…(052)623-2515 豊橋…(0532)54-5431  
浜松…(053)414-3045

### 電子商取引(EDI・EOS)連携のお手伝いを致します

## 機工メイトII

機械工具商向け販売管理システム

機工メイトが持つ豊富な商品データベースが、お客様のご要望にお応えします!

株式会社ブロードリーフ http://www.broadleaf.co.jp/ 全国35拠点  
中部プロダクト営業課 〒401-0004 名古屋市中村区東3-22-8 ニューザックビル5F TEL.052-856-2620 FAX.052-856-2622



# 3年ぶりの開催、受注額目標超え

## 「つなぐ中部グランドフェア2022」

### 最新の商品・ソリューションを紹介

ユアサ商事(社長=田村博之氏、本社=東京都千代田区)の中部地区販売店を組織する中部ユアサやまみ会(会長=峰澤彰宏氏、MINERZA W.A.社長)主催の「つなぐ中部グランドフェア2022」が9月2日(金)・3日(土)、名古屋市港区のポートメッセなごで開催され、2日間で8,229名が来場し賑わいを見せた。受注額は目標の2億2,500万円を上回る2億8,000万円を記録し、成功裡に終了した。

3年ぶりの開催となる今回のグランドフェアは、「モノづくり」「環境」「まちづくり」の分野で新たな価値創造による社会課題の解決を目指す、最新の商品・ソリューションを紹介。現場に役立つセミナーも多数開催された。テーマゾーンのAIやカーボンニュートラルへの取り組みに対し、来場者の要望に沿った提案が行われた。

来場申し込みをWebでの事前登録制とし、会場では通路を従来より広めに取るなど、コロナ感染防止対策も十分に講じられていた。

開会式は初日の午前9時10分より感染防止に配慮し参加者を絞って行われ、はじめに峰澤彰宏中部ユアサやまみ会会長が「コロナの影響で私たちの生活は変わりましたが、今まで

「つなぐ」の開催を協賛する中部ユアサ炭協(仕入先メーカーの会)を代表して、家城淳一社長が挨拶に立ち「今回のテーマである、モノづくり・すまいづくり・環境づくり・まちづくり。私どもの工作機械もそうですが、自動化、スマート化、脱炭素、カーボンニュートラルへの取り組みを、単なる製品ではなく、お客様のための取り組みを求めています。今回の主催社様80社、そして我々メーカー300社がユアサ様と共に「つなぐ」を、製品とサービスをつなぐことで、トータルでお客様の課題

や社会問題を解決していく。そんな展示会とさせていただきます。決意を持って取り組んでいる所です。この展示会が名古屋のモノづくりのために、それが起爆剤となって日本のモノづくりの活性化につながることを祈念しています」と述べた。

最後に、田村博之ユアサ商事社長が「私も、今、会社の根幹、物事を考える時に『つなぐ』を一番のテーマにしています。商社として、人・モノ・金を356年つなぐことができました。それに加えて、情報・データ・技術等々を織り込んで新しい形を作りだしたい。チャレンジをしていきましょう。本日の展示会場にも当社オリジナルパッケージを展示しています。皆様方のご意見やご提案を頂戴したいと思っております。これからも皆様が持っている大事な技術・情報・データをつなぐことで、商社の役割を果たし新しい形を市場に提供していきたいと思っております」と述べ、主催社、出品メーカー、同社の3者にとって実り多い展示会となることを祈念した。

▼東北「7月22日(金)」23日(土)、夢メッセみやぎ(仙台市)で開催。▽受注額104億9,000万円。▽来場者数2,681名。

◎中部「9月2日(金)」3日(土)、ポートメッセなご(名古屋)で開催。▽受注額22億8,000万円。▽来場者数8,229名。

◎九州「9月9日(金)」10日(土)、マリックス福岡(福岡市)で開催。▽受注額97億9,000万円。▽来場者数4,939名。

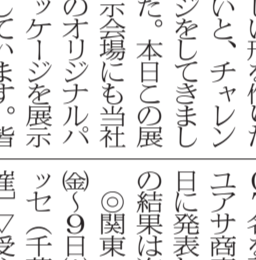
◎関西「9月16日(金)」17日(土)、インテックス大阪(大阪市)で開催。▽受注額30億5,000万円。▽来場者数7,445名。



峰澤彰宏中部ユアサやまみ会会長



家城淳一オクマ社長



田村博之ユアサ商事社長



展示会場の様子

た。今まで当たり前であったことが、当たり前でなくなっていました。何かと行動が自由な日々に加えて、世界情勢も不安定な状況です。リモートの有効性が分かった反面、より一層、

2022年8月度鍛圧機械受注額 前年同月比 19.1%増の281億円

日鍛工 プレス系機械が大きく増加

日本鍛圧機械工業会(日鍛工、代表理事会長=北野司氏、アイダエンジニアリング常務執行役員)が9月8日発表した月次会員受注統計によると、2022年8月度の受注総額は前年同月比19.1%増の281億6,000万円となり、2か月ぶりに前年を上回った。特にプレス系の増加が大きく、一方、板金系は20

21年3月以来17か月ぶりの前年割れとなった。世界的には、依然として一部部品の品薄による長納期化や円安による原材料高騰、あるいはウクライナ侵攻による欧州経済への影響などが懸念される。

板金系機械は、前年同月比4.0%減の78億3,400万円。プレスプレキは16.0%増だったが、パンチングが21.4%減、レーザ・プラズマも4.7%減だった。

内外別(機種計)では、国内が前年同月比11.5%増の120億9,400万円となり、2か月ぶりに前年を上回った。鉄鋼が3.0倍、自動車は87

項目	金額 (百万円)	前年同月比 (%)
〈機種別〉プレス系機械	13,812	51.7
板金系機械	7,834	△4.0
〈内外別〉国内	12,094	11.5
輸出	9,553	48.9
機械合計	21,647	25.4
サービス・部品金型	6,460	2.0
受注総合計	28,106	19.1

**「地球環境保護」**

企業にできる最初の一步

当社の「ハイテク研ぎ師集団」の技術は省資源に貢献しています。

**株式会社 オーエヌ技研**

〒441-1347 愛知県新城市川田字本宮通100番7  
TEL(0536)23-5362 FAX(0536)23-5385  
http://www.ongiken.co.jp

**FUJII** 豊富な経験と実績で皆様に “安心” を販売するメーカーです。

油圧配管～水～食品～化学プラント～原子力まで 株式会社 **オータク**

あらゆる配管にフィットする高圧継手 株式会社 **大 清**

**営業品目**

高圧・高温・配管用管継手

- 炭素鋼製
- ステンレス鋼製
- 合金鋼製
- 特殊合金製

その他配管部品及び金属加工品一式

**即応体制!!**

**藤井高圧工業株式会社**

URL http://www.fhpi.co.jp

**本づくり お気軽にご相談を**

みずほ出版は、東海共同印刷の自費出版部門として誕生しました。文芸誌・自分史など、あなたの想いを形にするため、きめこまやかなサービスをお約束します。

文・化・創・造・を・あ・な・た・と・共・に

**みずほ出版**

〒467-0851 名古屋市中区瑞穂区堀入町17-6  
TEL(052)825-2011 FAX(052)822-3359

**QZAK LINEAR BEARINGS**

ボールの衝撃音、ゴロ付きを解消!!  
最も静かで、スキマのない、  
スムーズなスーパーリニアベアリング!!

名古屋市昭和区福江一丁目22-6  
TEL (052) 871-4181(代)  
FAX (052) 882-3263

代理店 **株式会社 イワタ**

**撥水水栓 KM6061ECHS**  
シングルシャワー付混合栓

**撥水膜コーティング加工が水をはじく!**

撥水膜コーティング(特殊フッ素コーティング)

水をはじく撥水効果  
特殊フッ素コーティング面  
メッキ面  
水栓素地

https://www.kvk.co.jp/

**株式会社 KVK** 本社・本社工場/岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地

営業本部/TEL. 0574-55-1170 東北支社/TEL. 022-288-4611 関東支社/TEL. 03-5962-3925  
関西支社/TEL. 06-6536-2511 西日本支社/TEL. 092-411-3054



# DMGMORIグループ最大のDX構築と先端技術の開発拠点

## DMG森精機 奈良商品開発センター披露

DMG森精機(社長森雅彦氏、グローバル本社=東京都江東区)は8月29日、同社グループ最大のDX構築と先端技術の開発拠点として7月1日にJR奈良駅前に開設した「奈良商品開発センター(奈良PDC)」をメディア関係者に披露した。

奈良PDCでは、工作機械及び周辺装置、それらに搭載される制御ソフトウェア等の最先端でイノベーションな開発実験を行う。

また、開設を機に愛知県名古屋市から本社機能を奈良PDCに移転して第二本社とし、東京グローバルヘッドクォーターとの二本社制を導入。有事の際の事業継続体制を強化した。

産学連携を含めた技術者交流の推進、優秀な人材を採用するための拠点としても機能する。

奈良PDCは6階建てで、1、2階には機械要素技術開発の実験センター、3、5階はオフィスフロア、6階にはセミナールーム、レストラン、カフェラウンジを設置した。建物のデザインは建築家の隈研吾氏に委託。古都奈良と調和する建築をコンセプトとした。

同社は現在、国内の開発・生産拠点である伊賀事業所(三重県伊賀市)と奈良事業所(奈良県大和郡山形市)の再編を進めており、奈良事業所で行っていた小型のターニングセンター及び同時5軸加工機の生産を、今後すべて伊賀事業所では工作機械本機の組立及び使用部品の加工、主軸・ボールねじ等精密主要部品の内製化に取り組む。

奈良事業所では、2016年1月から稼働しているシステムソリューション工場(4200㎡)に加え、これまで機械加工及び組立を行っていたエリア(1万5600㎡)を全面改修し、従来比約4倍の敷地面積のシステムソリューション工場に変

更する。これにより奈良事業所内の工場すべてのエリアで自動化・シフト案件に特化した組立・要素部品の生産をすることとなり、工作機械業界で世界最大の工作機械を中心とした自動化ソリューションの組立・調整工場となる。

森社長は「2024年1~2月には完成するかと思うが、今改装を始めるところ。その際に、奈良地区で様々なテストをしたり、優秀なエンジニアが働いたりする場所がないということになった」と奈良PDC新設の経緯を説明した。

奈良PDCからは、欧米では「シャトル便」のバスが



森社長の紹介を行う様子

奈良PDCからは、欧米では「シャトル便」のバスが

30分おきに出ており、時間を気にせずに行くことができる」と森社長。研究開発を担う社員約2000名のうち、精鋭部隊の約200名が現在奈良PDCで働いており、将来的には300名程度まで増やす予定という。

同社は、女子大で日本初となる工学部を開設した奈良女子大学と2022年3月に包括協定を締結。女性の理工系研究者、技術者の育成のため、講師の派遣、カリキュラム

の考案、同社機を使用し実習(奈良PDCで実施予定)などの支援を行う。

また、JR奈良駅から奈良事業所のある郡山の間に、グループ会社のマクスス(神奈川伊勢原市)の工場新設と半導体関連で大きく成長しているサキコーポレーション(東京都江東区)の工場移築を計画し、旧国道24号線沿いを奈良を

代表する通りに改善していくという「奈良商品開発センター」奈良事業所構想についても説明した。

森社長によるプレゼンテーションに続いて質疑応答が行われ、その後、参加者は館内1階の機械開発実験センター、2階の要素技術開発実験センターを見学。社員用レストランで昼食をとり、午後1時過ぎに解散した。

同社は、女子大で日本初となる工学部を開設した奈良女子大学と2022年3月に包括協定を締結。女性の理工系研究者、技術者の育成のため、講師の派遣、カリキュラム

の考案、同社機を使用し実習(奈良PDCで実施予定)などの支援を行う。

また、JR奈良駅から奈良事業所のある郡山の間に、グループ会社のマクスス(神奈川伊勢原市)の工場新設と半導体関連で大きく成長しているサキコーポレーション(東京都江東区)の工場移築を計画し、旧国道24号線沿いを奈良を

代表する通りに改善していくという「奈良商品開発センター」奈良事業所構想についても説明した。

森社長によるプレゼンテーションに続いて質疑応答が行われ、その後、参加者は館内1階の機械開発実験センター、2階の要素技術開発実験センターを見学。社員用レストランで昼食をとり、午後1時過ぎに解散した。

代表する通りに改善していくという「奈良商品開発センター」奈良事業所構想についても説明した。

森社長によるプレゼンテーションに続いて質疑応答が行われ、その後、参加者は館内1階の機械開発実験センター、2階の要素技術開発実験センターを見学。社員用レストランで昼食をとり、午後1時過ぎに解散した。

森社長によるプレゼンテーションに続いて質疑応答が行われ、その後、参加者は館内1階の機械開発実験センター、2階の要素技術開発実験センターを見学。社員用レストランで昼食をとり、午後1時過ぎに解散した。



奈良商品開発センターの外観

奈良商品開発センターの外観

奈良商品開発センターの外観

奈良商品開発センターの外観

奈良商品開発センターの外観

奈良商品開発センターの外観

奈良商品開発センターの外観

奈良商品開発センターの外観

奈良商品開発センターの外観

奈良商品開発センターの外観

奈良商品開発センターの外観

## 計測・加工・制御に関する研究者19人と5団体に助成金

### 三豊科学技術振興協会

三豊科学技術振興協会(理事長水谷隆氏、所在地=川崎市高津区)は9月21日、計測・加工・制御に関する研究を対象とした2022年度の助成金交付式を行った。

助成する5団体をそれぞれ決め、10月22日に研究助成の14人について川崎市のミットヨ本社にて交付式を行うことを発表した。

今回の助成総額は3175万円。内訳は、研究助成が14件で2800万円、国際交流助成は「渡

航」助成(第1期2件、第2期3件)および「会議」助成(5件)で375万円となった。

同財団は精密測定機メーカーのミットヨと前代表理事・故沼田智秀氏をはじめとする5人の出捐により1999年に設立。これまでの24年間に

計504件、6億891万円を助成してきた。本年の研究助成対象者とテーマは次の通り。

伊藤幸弘(都立産技高専)「電解液ジェット加工を用いた付加工による形状創成の試み」▽加藤雅之(茨城大)「省電力な電磁式脱脂機構を駆使した機械振動抑制のユニークな試み」▽加藤由幹(広島商船高専)「故障診断に向けた圧縮センシングによる安価な振動計測技術開発」▽金子和暉(茨城大)「機上計測を活用したエンドミル加工における工具系の

剛性の自動同定方法の提案」▽小谷野野広(金沢大)「高精度電解加工を用いたマルチスケールテクニカルスケールの実現」▽孫栄規(大阪大)「減圧プラズマを援用した単結晶GaN基板の高効率研磨プロセスの開発」▽田口敦清(北海道大)「直接レーザー描画による3次元金属ナノ構造作製技術の開発」▽服部賢(奈良先端大)「微細加工材料における電子回折による立体表面サブナノメートル粗さ計測法の開発」▽松隈啓(東北大)「デュアルコム分光角度計測法に対する自校正

法の確立」▽松坂壮太(千葉大)「高速偏光計測法を用いたガラス中で亀裂間相互作用の解明」▽松崎和也(産総研)「分散分析を用いたX線CT精度評価用基準器校正手法の開発」▽三隅伊知子(産総研)「測長原子間力顕微鏡を用いたテラフエンナノプレートラットのサイズ測定技術の開発」▽道畑正岐(東京大)「破壊的干渉の動的制御を用いた次世代光アイバ直径の計測原理の確立」▽米津明生(中央大)「高速飛翔マイクロ・ナノ粒子の速度計測と表面改質技術の開発」。

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

自動操作バルブ B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ KITZ 株式会社キッツ 株式会社大成工機商会

無線通信対応アプリ KAWAMOTO i 株式会社川本ポンプ 株式会社原芳商会

良い商品・役立つ商品に信頼と真心を添えて マルテツ機工株式会社



# 伊藤辰之氏(イトウ)優勝

## 第52回名管会ゴルフ大会

### 愛知県管工機材商協 愛知カンツリー倶楽部東山コース

愛知県管工機材商協同組合(理事長 峰澤彰宏氏・MINETZAWA社長)の名管会は9月15日(日)、名古屋市名東区の愛知カンツリー倶楽部東山コースで「第52回名管会ゴルフ大会」を3年ぶりに開催。組合員、賛助会員合わせて52名が参加し、久しぶりのプレイとなる同会でのゴルフを青空の下で楽しんだ。



坪井展示会実行委員長がPR



左から村井氏、新美氏、伊藤氏、成田氏、北村氏、峰澤氏、川島氏

「ゴルフ大会」を3年ぶりに開催。組合員、賛助会員合わせて52名が参加し、久しぶりのプレイとなる同会でのゴルフを青空の下で楽しんだ。全組のラウンドが無事終了し、クラブハウス内では北村憲正理事(龍玉精工社長)が司会進行を務め表彰式が執り行われた。成績発表の前に峰澤理事長が「名管会も、2019年に川島健一副理

長(川島商事社長)の紹介で、ここ愛知カンツリー倶楽部で開催させていただいてから3年ぶりの開催となりました。こうして組合の活動として皆さまとリアルにお会いすること、いろいろとお話をさせていただくと、情報交換させていただくことはとても大切なことだと思っております。10月には『第33回管工機材・設備総合展』を開催し、しかもコロナ禍での開催となります。我々実行委員会も、感染症対策を万全にし、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。今度の展示会は4年ぶりの開催で、しかもコロナ禍での開催となります。我々実行委員会も、感染症対策を万全にし、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。今度の展示会は4年ぶりの開催で、しかもコロナ禍での開催となります。我々実行委員会も、感染症対策を万全にし、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

事前登録制を採用させていただきます。9月5日からすでに登録が可能となっております。パンフレットのQRコードを読み取っていただければ簡単に登録できるようなっております。皆さまも登録いただき、また、たくさんの方をお招きいただけることを我々展示会実行委員会メンバーは心待ちにしております。このように感染症対策を施しての開催は初めてのことであります。上位入賞者と各スコアは以下の通りだ。

- ◆優勝 伊藤辰之氏(イトウ社長) ヴスコア(NET/以下同) 75・03※
- ◆準優勝 新美翔太氏(ナゴヤ経営企画本部) ヴスコア75・03
- ◆3位 成田幸隆氏(大成工機商社社長) ヴスコア75・27
- ◆4位&ベストクロス賞 北村憲正氏(龍玉精工社長) ヴスコア77

「Fashion On Tiles」は、この国のおしゃれさん。この時代のファッションを、より多彩で豊かなものにしている。本展は、「世界のタイル博物館」を有する同館収蔵の人物文タイルから80余点が厳選され、そこに見られるさまざまな服飾を、タイルの用途や技法、さらに人物文タイルが好まれた文化的背景などがとことんまで追求されている。

ユニークな視点でタイルを楽しむ

## Fashion On Tiles

あの時代、この国のおしゃれさん

2022年10月15日～  
2023年4月11日  
October 15, 2022-April 11, 2023  
INAXライブミュージアム

◆開催概要◆  
●会場 INAXライブミュージアム「土・どろんどろん」企画展示室 愛知県常滑市東栄町1-1-30 TEL 0569-348282  
●休館日 水曜日(祝日の場合は開館、2022年12月26日(月)～2023年1月4日(水))  
●観覧料 共通入館料に観覧料(一般700円、高・大学生500円、小・中学生250円)

# あの時代、この国のおしゃれさん

## Fashion On Tiles

### INAXライブミュージアム企画展

INAXライブミュージアム(所在地 愛知県常滑市)では、2022年10月15日(土)から2023年4月11日(水)まで、企画展「Fashion On Tiles あの時代、この国のおしゃれさん」を開催する。タイル名称統一100周年を記念する本年、同館では「日本のタイル100年 美と用のあゆみ」展に続き、タイルをテーマとした展覧会第2段が企画されたというわけだ。

# 3年ぶりにリアル開催

### 名古屋水栓販売協会 販売協会 納涼例会大盛況

名古屋水栓販売協会(理事長 在田忠之氏・在田商店社長)は9月7日(日)、柳橋中央市場直結の「柳橋ヒアガーデン」(名古屋市中村区)で、これまで新型コロナウイルスの影響で中止を余儀なくされてきた納涼例会を実に3年ぶりにリアル開催した。当日は、正会員やメンバー賛助会員ら30余名が参加した。

夏バテやコロナ疲れを吹き飛ばすかのよう、参加者は食べ放題・飲み放題のビールやハイボール、BBQを堪能し、久しぶりに顔を合わせるメンバーと近況報告などに花を咲かせた。ステージ上ではアイドルのミニライブが始まり、店内には名古屋のちんどん「べんてんや」が練り歩き、一行は2時間30分の制限時



汗をかきながらも笑顔の絶えない会だった

間ギリギリまでおおいに盛り上がり、まだまだ暑さの残る夜を楽しんでいた。乾杯の前、同協会が参加者へアンケートを実施し今後の事業についての意見を集めていたが、同協会はここで集めた意見を参考に今後の事業計画を進めていくように、中締め挨拶

のなかでも桑内洋理事(名古屋機器社長)が「次は新年例会で楽しみましょう!」と語っていたが、これからの同協会は、まだまだコロナ以前のようにとまではいかないものの、徐々にではあるが事業活動を再開していくようだ。こうした動きは業界全体で広まっているように各メーカーや各団体などが少なからず大小の展示会や懇親会、勉強会などをリアル開催し始めている。

# 六角形ボウル一体型カウンターセット

## 抗菌仕様『KOKOE』

### SANEI 2022年度新製品

SANEI(社長 西岡利明氏、本社 大阪市東成区)の2022年度新製品『KOKOE(ここえ)』は、自動水栓した抗菌仕様の人工大理石を使用した洗面台。六角形ボウルカウンターがセットになったオータメイト品。カウンターの長さやボウルの数・向き



「KOKOE」使用例  
水栓取付位置は左右。正面が選べ、小さな子供や車いす利用者も水栓に手を近づけやすい。ボウルとカウンターは抗菌仕様。人工大理石シームレス仕様ですっきりした印象に。手洗いでの水ハネをなるべくボウル内に落とす設計、大きな洗面器でもスペースを広く使える最小奥行カウンター、手荷物を持っていても手を差し出しやすい形状など、その使い勝手の良さがとことんまで追求されている。

六角形ボウル一体型カウンターセット『KOKOE』セット明細▽洗面器 一体型カウンター/自動水栓・EY507-13/排水トラップ/ブラケット※止水栓含まず)の販売価格は4万5000円から(横幅最小580、1ボウル、サイドエプロン化粧付きの場合。本製品に関する詳細などは、同社カスタマーセンター▽通話無料のフリーコール0120(06)9721(9時〜17時)に問い合わせるか、同社ウェブサイトにアクセスを。



# 売上高7.1%増、営業利益18.8%減

## 生活支援のための臨時賞与支給

### トラスコ 2022年12月期第2四半期連結決算

機械工具卸売商社のトラスコ中山(社長=中山哲也氏、本社=東京都港区)が8月9日発表した2022年12月期第2四半期連結決算(2022年1~6月)は、売上高が1206億83百万円(前年同期比7.1%増)、営業利益が59億33百万円(同18.8%減)、経常利益が61億47百万円(同20.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益が42億50百万円(同19.1%減)だった。

決算説明会が会場参加(東京本社会議室)とオンライン配信のハイブリッド開催により発表当日の午後2時から行われ、中山社長らが出席。決算概要を富士谷美貴広報IR課課長が報告した。

同社では、今期6月末までに52万アイテムに拡大した在庫アイテム数を、2030年までに100万アイテムに拡大していく方針。幅広く在庫を提案する等、豊富な在庫を生かした営業活動を実施した。商品分類別では、マスクや手袋など感染予防の商品需要が伸びたものの、設備投資に関するハイブリッド資材の需要は、高所作業に必要な墜落制止用器具(安全帯)の法改正が完全施行され、販売が増加。これらの要因により前年同期比で増収となった。



中山哲也社長が決算説明会に出席している様子。

中山社長は「当社は、顧客、マーケットに対する利便性の向上を一番の課題として取り組んでいる。それをどうやっていくか、日夜色々な施策を講じている」と事業に対する考え方を述べ、現時点で、現

期設備投資は、デジタル関連で約13億円、土地建物で約28億円、設備で約2億円、総額約43億円を予定している。

中山社長は「当社は、顧客、マーケットに対する利便性の向上を一番の課題として取り組んでいる。それをどうやっていくか、日夜色々な施策を講じている」と事業に対する考え方を述べ、現時点で、現

ユーザー直送の強化という世の中にはない物流改善で、誰もが真似できないビジネスモデルを創出し、多くの社会的課題を解決しながら、我々の業容拡大にもつなげていきたい」と話した。

中山社長は「MROストックカーについては、MROストックカーは、ユーザーが指定するMRO商材(工場の常備品)をMROストックカーにストックし、使用分だけ請求する仕組み。メリットとしては、発注の手間が

なく、納期ゼロ、管理・棚卸不要(トラスコの販売店が行う)、導入費用がかからない(設置場所の提供のみ)。配送作業が大幅に削減され、環境負荷軽減にもつながる。

中山社長は「MROストックカーについては、MROストックカーは、ユーザーが指定するMRO商材(工場の常備品)をMROストックカーにストックし、使用分だけ請求する仕組み。メリットとしては、発注の手間が

なく、納期ゼロ、管理・棚卸不要(トラスコの販売店が行う)、導入費用がかからない(設置場所の提供のみ)。配送作業が大幅に削減され、環境負荷軽減にもつながる。

中山社長は「MROストックカーについては、MROストックカーは、ユーザーが指定するMRO商材(工場の常備品)をMROストックカーにストックし、使用分だけ請求する仕組み。メリットとしては、発注の手間が

なく、納期ゼロ、管理・棚卸不要(トラスコの販売店が行う)、導入費用がかからない(設置場所の提供のみ)。配送作業が大幅に削減され、環境負荷軽減にもつながる。

中山社長は「MROストックカーについては、MROストックカーは、ユーザーが指定するMRO商材(工場の常備品)をMROストックカーにストックし、使用分だけ請求する仕組み。メリットとしては、発注の手間が

なく、納期ゼロ、管理・棚卸不要(トラスコの販売店が行う)、導入費用がかからない(設置場所の提供のみ)。配送作業が大幅に削減され、環境負荷軽減にもつながる。

中山社長は「MROストックカーについては、MROストックカーは、ユーザーが指定するMRO商材(工場の常備品)をMROストックカーにストックし、使用分だけ請求する仕組み。メリットとしては、発注の手間が

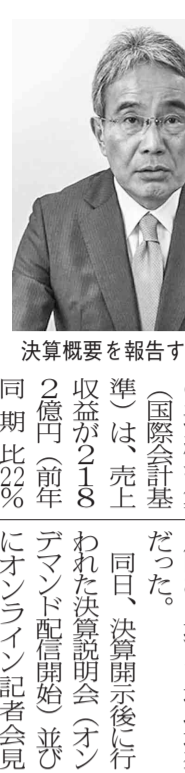
## 連結受注前年比37%増の293億円

### 受注残高が244億円へ増加

#### DMG森精機 2022年度上半期連結決算

DMG森精機(社長=森雅彦氏、グローバル本社=東京都江東区)が8月4日に発表した2022年度上半期連結決算(1~6月)の連結決算(国際会計基準)は、売上収益が2182億円(前年同期比22%

増)、営業利益が177億円(同73%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益が113億円(同85%増)で増収増益だった。



森雅彦社長が決算概要を報告している様子。

同日、決算開示後に行われた決算説明会(オンライン配信開始)並びにオンライン記者会見

で、森社長が決算概要などを説明した。

上半期の連結受注は前年同期比37%増の2993億円となり、森社長は「受注がほぼ3000億円と大変好調。今後発表する中期経営計画でも6000億円程度の受注を

考えており、年間6000億円が充分視野に入ってきている。従来の良品・廉価・短納期の内、良品は今後も徹底的に追求していくが、適切な価格、適切な納期でユーザーに納得してもらい、廉価・短納期からは決別していく」との考えを示した。

## バルブ事業で米州アセアン向けが増加

### 売上高21.9%増、営業利益43.5%増

キッツ(社長=河野誠氏、本社=千葉県市美浜区)が8月4日発表した2022年12月期第2四半期連結決算(2022年1~6月)は、バルブ事業において、国内市場では前期及び当期に実施した価格改定の効果のほか、半導体製造設備向けが好況を維持している一方で、海外市場でも為替

の影響のほか、米州向け及びアセアン向けを中心に増収となり、伸銅品事業においても、原材料相場の上昇に伴う販売価格の上昇及び販売量の増加により増収となった結果、売上高の総額は前年同期比21.9%増の769億32百万円となった。

損益面では、営業利益は、バルブ事業において

の増収は、伸銅品事業においても、原材料相場の上昇に伴う販売価格の上昇及び販売量の増加により増収となった結果、売上高の総額は前年同期比21.9%増の769億32百万円となった。

損益面では、営業利益は、バルブ事業において

の増収は、伸銅品事業においても、原材料相場の上昇に伴う販売価格の上昇及び販売量の増加により増収となった結果、売上高の総額は前年同期比21.9%増の769億32百万円となった。

損益面では、営業利益は、バルブ事業において

## 非鉄金属旋削加工用28形チップブレードを拡充

### タンカロイ 経済的なネガティブインサートを

タンカロイ(社長=木下聡氏、本社=福島県いわき市)は、アルミニウム合金、銅合金など非鉄金属の旋削加工用インサートとして、28形チップブレードシリーズを拡充し、9月12日発売した。

従来、非鉄金属はボジタイプで非常に鋭い切れ刃を持つインサートでの加工が主流だったが、片面仕様のため工具費の低減には不利な一面があった。そこで今回、同社では両面仕様で経済性に優れたネガティブの28形チップブレードシリーズを拡充した。

28形チップブレードは、深いインクリネーション刃形を持つ三次元ブレードで、鋭い切れ味で切削抵抗を低減し、切りくず処理性も優れている。また、ネガティブなので切れ刃強度が高く、



非鉄金属旋削加工用28形チップブレード

比43.5%増の55億99百万円となった。経常利益は同54.9%増の61億33百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同101.0%増の41億47百万円となった。

なお、「収益認識に関する会計基準(企業会計基準第29号)」等を第1四半期の期首から適用しているため、従来の方法に比べて、売上高は5億円減少、営業利益は1億54百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ9百万円減少しているとした。

通期連結業績予想については、当第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、2月10日公表の業績予想を上方修正。売上高を1430億円から1580億円、営業利益を100億円から113億円、経常利益を97億円から117億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益を63億円から77億円に引き上げた。

今回の拡充(全13アイテム)には、CNMG、DNMG形など経済性の高いM級インサートのほか、CNGG形の高精度G級インサートも設定しており、非鉄金属の仕上げ切削領域から中切領域まで幅広くカバーし、加工費の低減に貢献する。

主な形番・標準価格(税別)は「CNMG120408-28 KS05F」が840円、「DNMG150408-28 KS05F」が1180円。初年度28百万円の販売を見込む。



# 協働ロボット向けツールチェンジシステムに

## 高吸込量の空圧式エジェクタ登場

### シムマルツ「RECB-MATCH」発売

真空機器専門メーカーのシムマルツ(横浜市都筑区)はこのほど、Zimmer Group社と共同開発した協働ロボット向けツールチェンジシステム「オートツールチェンジャーMATCH」のクリップパーモジュールとして、新たに「空圧式エジェクタRECB-MATCH」を発売した。

自動でのハンド交換を実現するオートツールチェンジャーシステムMATCHを開発し、今年3月に発売した。今回新たにクリップパーモジュールのラインアップに加わった、RECB-MATCHには圧縮エアを使用する真空発生器(エジェクタ)が内蔵されており、既存の真空ポンプと比較し約4・5倍の高い吸込み量を持つため、素早い吸着・搬送が可能のほか、段ボールなどの通気性があるものも搬送することができる。

また、真空生成後に圧縮エアの供給を停止して真空圧を維持するタイプのエジェクタを使用しているため、安定した真空搬送を実現しつつ、エア消費量を削減することができる。

RECB-MATCHには、より手軽に使用することのできるハンドセットを用意。同セットでは、RECB-MATCHにハンドのベースとなるI型もしくはX型の

プレイトが一体化している。ジョイントを使用し真空パッドをプレイトに固定しロボットハンドとして使用することができ、待機時間なくスムーズに次の動作を開始する製作の手間なく簡単にロ

ボットハンドを用意することが可能。真空パッドの固定位置は後からも調整可能で、搬送物のサイズや形状に合わせて何度でも組み替えることができる。

これまでのMATCHシリーズと同様にワンタッチでのハンド交換や、ロボットを使用した自動ハンド交換も可能。ホップラック方式を使用しているため、ハンド交換時の電源の入り切りも不要で、待機時間なくスムーズに次の動作を開始することができ

設計や選定の手間なく使用できるハンドセットをラインアップ

一体化しているため、ハンド交換時のエアホースの付け替えなども不要。ハンド交換時の工数を削減することで、生産性の向上に寄与する。

オートツールチェンジャーシステムMATCHでは、電気式の真空ポンプやメカチャック式のクリップパーもラインアップ。搬送対象や工程に合わせてハンドを交換・使用可能なため、1台のロボットでさらに幅広い作業を効率的に行うことができる。



MATCH 対応空圧式エジェクタ RECB-MATCH

真空機器専門メーカーのシムマルツ(横浜市都筑区)はこのほど、Zimmer Group社と共同開発した協働ロボット向けツールチェンジシステム「オートツールチェンジャーMATCH」のクリップパーモジュールとして、新たに「空圧式エジェクタRECB-MATCH」を発売した。

自動でのハンド交換を実現するオートツールチェンジャーシステムMATCHを開発し、今年3月に発売した。今回新たにクリップパーモジュールのラインアップに加わった、RECB-MATCHには圧縮エアを使用する真空発生器(エジェクタ)が内蔵されており、既存の真空ポンプと比較し約4・5倍の高い吸込み量を持つため、素早い吸着・搬送が可能のほか、段ボールなどの通気性があるものも搬送することができる。

また、真空生成後に圧縮エアの供給を停止して真空圧を維持するタイプのエジェクタを使用しているため、安定した真空搬送を実現しつつ、エア消費量を削減することができる。

RECB-MATCHには、より手軽に使用することのできるハンドセットを用意。同セットでは、RECB-MATCHにハンドのベースとなるI型もしくはX型の

プレイトが一体化している。ジョイントを使用し真空パッドをプレイトに固定しロボットハンドとして使用することができ、待機時間なくスムーズに次の動作を開始する製作の手間なく簡単にロ

ボットハンドを用意することが可能。真空パッドの固定位置は後からも調整可能で、搬送物のサイズや形状に合わせて何度でも組み替えることができる。

これまでのMATCHシリーズと同様にワンタッチでのハンド交換や、ロボットを使用した自動ハンド交換も可能。ホップラック方式を使用しているため、ハンド交換時の電源の入り切りも不要で、待機時間なくスムーズに次の動作を開始することができ

設計や選定の手間なく使用できるハンドセットをラインアップ

一体化しているため、ハンド交換時のエアホースの付け替えなども不要。ハンド交換時の工数を削減することで、生産性の向上に寄与する。

オートツールチェンジャーシステムMATCHでは、電気式の真空ポンプやメカチャック式のクリップパーもラインアップ。搬送対象や工程に合わせてハンドを交換・使用可能なため、1台のロボットでさらに幅広い作業を効率的に行うことができる。

## 食品機械の洗浄に対応 衛生設計のドライリンZLW リニアアクチュエータを開発

イグス(本社ロンドン)はこのほど、FDA準拠材質を使用し、衛生設計のガイドラインに基づいた「ドライリンZLW」歯付きベルト駆動リニアアクチュエータを開発した。

独自の高性能ポリマー技術により、洗浄が容易で無潤滑・メンテナンスフリーを実現しているため、食品機械の洗浄課題となるダウンタイムとコストの削減に大きく貢献する。

大規模な菓子類製造所などでは、食品機械の定期的な洗浄に多大な負担がかかる。ミキサーでは大型の容器や攪拌体の他に、攪拌体を上下させる

リニアアクチュエータやキャリッジも洗浄する必要がある。そこで同社は、食品業界や医薬品・化粧品業界におけるシステム洗浄の負担を軽減するため、リニアアクチュエータのラインアップを拡充した。

衛生設計の新しいドライリンZLWは、流水はもちろんだが高圧スチームや洗剤にも対応し、迅速かつ徹底的な洗浄が可能。そのためシステムの安全性向上にもつながる。

新しいリニアアクチュエータは、衛生設計のガイドラインに基づいて開発されたため洗浄が簡単に行える。生地がたまりやすい場所を最小限に

し、ねじ部の隙間が無い構造を実現。機能を一歩に考慮した設計となっている。

また、角を丸くすることで、高圧洗浄の際に水の流れがよくなり、汚れの粒子を運びやすくしている。そのため、水が滞留することもなく、雑菌の発生を抑えることができる。

同リニアアクチュエータは、FDAに準拠した材質のみを使用。軸端サポートとキャリッジ

は耐食性に優れたステンレス製で、レール上を走行するキャリッジの軸受部は、食品接触向け高機能ポリマーであるイグリアールA160製のため、無潤滑の低摩擦運転が可能。汚染リスクのある外部潤滑剤は不要で、高い耐久性も実現できるという。

同製品は現在、最大ストローク長3000mmまで対応。オプションでステッピングモータを装備することができ



igus

FDA

JLC CUTTING TOOL

航空宇宙産業、医療産業、自動車、鉄道、自転車、金型、機械部品、金属特殊形状加工など、台湾、中国で主に使用されています。

特に特殊寸法であるカスタマイズは短納期少量ロットに対応します。

代理店  
**株式会社 梅村本店**  
http://www.umemura-honten.jp/

本社 〒454-0822 名古屋市中川区四女子町1-27  
TEL (052) 352-6421 代 FAX (052) 352-6430  
岐阜営業所 〒500-8364 岐阜市本荘中ノ町10-28-1  
TEL (058) 273-9531 代 FAX (058) 273-9682  
浜松営業所 〒430-0801 浜松市東区神立町130-8  
TEL (053) 465-5031 代 FAX (053) 465-4856

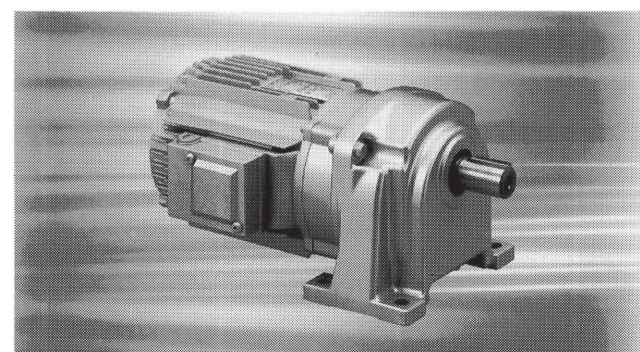
人が動くところで  
スイッチ・センサのご用がありましたら...

## ナカネットの Φ中西電機工業(株)

■本社 〒460-0014 名古屋市中区富士見町9番1号 TEL052-332-5221  
ホームページ http://www.ne-nakanet.co.jp E-mail:nakanishi@ne-nakanet.co.jp

- 下前津 TEL(052)332-5331 ●岡崎 TEL(0564)65-3901 ●いなべ TEL(0594)78-1671
- 南 TEL(052)623-0011 ●豊田 TEL(0565)24-3221 ●岐阜 TEL(058)271-3811
- 名港 TEL(052)303-1211 ●豊橋 TEL(0532)52-0511 ●浜松 TEL(053)414-1311
- 小牧 TEL(0568)72-2821 ●半田 TEL(0569)84-0251 ●FA課(技術)TEL(052)332-5441
- 刈谷 TEL(0566)24-2231 ●四日市 TEL(059)345-2121 ●資材センター TEL(052)303-1221

## fujihen



New

## ギヤードモータ VX Series 平行軸

0.1kw ▶ 7.5kw  
減速比 1/5~1/1200

高信頼性能に、使い易さをプラス。  
400Vクラスの高電圧にも対応可能。(オプション)

VX seriesは、Fujihenならではの信頼歯車テクノロジーを結集し、さらにユーザー思いの性能をプラスして生まれた、最新のギヤードモータです。

- 特長
- 豊富な減速比
  - 低騒音・超寿命
  - 小型・軽量化端子
  - インバーター運転
  - メンテナンスフリー
  - ブレーキ開放用手動レバー付
  - BOX90°位置変更可

富士変速機株式会社

**ガイド株式会社**

名古屋本社 / 名古屋市中川区名駅南4-12-19 (052) 533-6722 (代)  
東京本部 / 東京都江戸川区瑞江4-39-6 (03) 3676-9111 (代)  
大阪本部 / 大阪市西区安治川1-2-8 (06) 6581-1161 (代)

- 札幌 (011) 721-1016 (代)
- 東北 (022) 231-1161 (代)
- 郡山 (024) 961-9901 (代)
- 北関東 (0276) 31-9911 (代)
- 八王子 (042) 637-9555 (代)
- 埼玉 (049) 248-8400 (代)
- 神奈川 (046) 230-5330 (代)
- 宇都宮 (028) 610-0540 (代)
- 新潟 (025) 246-1481 (代)
- 静岡 (054) 281-8080 (代)
- 浜松 (053) 463-6831 (代)
- 諏訪 (0266) 58-1611 (代)
- 上田 (0268) 23-3939 (代)
- 沢 (076) 238-9336 (代)
- 金三河 (0566) 98-4175 (代)
- 豊橋 (0532) 62-1117 (代)
- 小牧 (052) 533-6390 (代)
- 岐阜 (0584) 77-1833 (代)
- 各務原 (058) 375-3330 (代)
- 岐阜 (0572) 55-6999 (代)
- 鈴鹿 (059) 375-2858 (代)
- 滋賀 (077) 552-6767 (代)
- 京都 (075) 602-0765 (代)
- 阪神 (06) 6480-5313 (代)
- 岡山 (086) 206-7772 (代)
- 福山 (084) 982-7255 (代)
- 広島 (082) 509-1200 (代)
- 四国 (0877) 44-1033 (代)
- 福岡 (092) 451-4421 (代)
- 北九州 (093) 513-7555 (代)
- 熊本 (096) 325-7716 (代)